



JAPAN SWIM 2023

第99回日本選手権水泳競技大会 アーティスティックスイミング競技



監督者会議資料

競技会の参加に当たって

- (1) 各所在地の自治体や学校・職場から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 本連盟ホームページの2023年4月1日付「COVID-19対策ガイドライン：感染症分類の変更に対する改定」を確認した上で参加すること。
- (3) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ・ 平熱を超える発熱
 - ・ 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・ だるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
 - ・ 嗅覚や味覚の異常
 - ・ 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- (4) マスクを着用していない者は入館を認めない。館内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。招集所内でもマスクを着用し、会話を控えること。入場準備の際はマスクをはずしてもよい。招集所ではずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。
- (5) コーチは、ホイッスルの使用を控えること。
- (6) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (7) 演技終了後、ミックスゾーンの通過時、サブプールまでの移動中は、マスクを着用すること。すぐにマスクを着用できない場合は、ミックスゾーンの手前で、呼吸を整えてから着用すること。
- (8) 唾をプールサイドに吐かないこと。
- (9) 食事は、選手席・選手控え場所のみで、人との距離を保ち単独で取ること。
- (10) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (11) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・ メガホン
 - ・ チーム共有のドリンクサーバー、アイシングバス
 - ・ チーム共有のストレッチマット、チューブ、バランスボール、トレーニングバイク等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

※これまでご協力をいただいておりますが、健康チェック表の提出と事前のウイルス検査は必要なくなります。

1. 競技について

- (1) 本競技会は World Aquatics2022-2025 (新ルール) を適用し、2023 年度 (公財) 日本水泳連盟諸規則および本大会競技要項に基づいて行う。
- (2) ソロ FREE にプレスイマーを一名置く。
- (3) 男子ソロ TECH、ミックスデュエット TECH、男子ソロ FREE は出場数が 3 に満たないため公開競技とする。
- (4) リザーブをエントリーしている種目は、メンバー変更の有無にかかわらず当該競技開始 2 時間前 (エントリー締切) までに、最終エントリーを所定の用紙でプールサイド本部席後方に設置したエントリーボックスへ提出すること。
- (5) 棄権の届け出は届け出用紙に記入し、当該競技開始 2 時間前 (エントリー締切) までにエントリーボックスへ提出すること。時間を過ぎた場合は棄権料一人あたり 3,000 円、無断で棄権した場合は更に一人あたり罰金 3,000 円を徴収する。但し、医療的理由の場合においてレフリーが認めた場合にはこの限りではない。
- (6) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (7) 本競技会は日本アンチ・ドーピング規定が適用されるので、常に AD カードを携帯すること。

2. 競技時間・練習時間について

大会ホームページで公開した別紙スケジュールの通り行う。
変更がある場合は、通告で周知する。

3. 式典について

- ① 開会式 5 月 1 日 (月) 10:00~10:10 9:50 にユニフォーム着用し招集所に集合すること。
※加盟団体番号順 (北から順) に並び、開催地東京都が最後。
- ② 表彰式 各競技終了後に行う。

4. 表彰について

- ① 表彰式は各種目とも正式発表後、ステージ上で行う。
- ② 1 位から 3 位にメダルを授与し表彰する。1 位から 8 位に賞状を授与する。
※メダル・賞状は、実際に泳いだ選手のみに授与する
- ③ 賞状の受け渡しは表彰式後に選手受付で行う。

5. プールの使用について

- ① 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、練習時やプールサイドでの待機中は他の選手との距離を保つこと。練習時の大きな声での指示は控えること。
- ② メインプール、サブプール、ダイビングプールの水温は 28.5℃ に設定する。
- ③ ダイビングプールについて。
 - ・コースロープから飛込台寄りのエリアは使用できない。
 - ・競技中はコースロープ側での Warm-up、Down のスイムのみとする。
- ④ アクロバティック動作について、サブプールの半面、メインプール、ダイビングプールにて、接触に十分注意して練習すること。

6. 会場の使用について

- (1) 入館は1階東側からとし、2階正面入退場口の使用はできない。
- (2) ADカードを持っている選手・関係者以外は入館できない。
- (3) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。
- (4) 入館から退館時までの全ての場面で、人との距離をとって行動すること。
- (5) 感染防止の観点から、通路は上履きで通行すること（裸足の通行は厳禁とする）。土足でのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。
- (6) メインプール・サブプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取り、衣服とマスクを着用して、通路に出ること。
- (7) 2階への移動はエントランスロビー中央の階段を使用する。
- (8) 選手席は5月1日から使用できる。ステージ側の2ブロックを応援席とし、自クラブの応援・撮影に使用できる。（交代制）
- (9) 泳ぐとき以外は、原則として常にマスクを着用すること（更衣室・招集所・選手控え場所・観客席・プールサイド・トイレなど）。演技前にはずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。（マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない）。招集所内では、他の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。
- (10) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (11) プールサイドで水分補給はできるが食事はできない。食事は選手席で個別に摂取すること。十分な距離をとり、対面しないように工夫をすること。
- (12) 更衣室は更衣のみの使用とする。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。大きな荷物は選手席の車椅子スペースもしくは更衣室内の指定場所に置き、サブプール・選手控え所には持ち込まない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。ロッカーの鍵を紛失した場合は5,000円を館に支払う。
- (13) 女子選手のシャワーはメインプール更衣室内のシャワー室を使用する。サブプールのシャワー室は使用できない。サブプールとトイレの間は強制シャワーが出るようになっているため、衣服を着用している場合は注意すること。
- (14) メイクアップ、髪あげは選手席・選手控え場所（指定エリア）に持参したレジャーシートを広げた上で行うことを認める。予め敷き詰められた養生シート上であっても、必ずレジャーシートを広げた上で行うこと。レジャーシート上の汚れは床に落ちないように注意して持ち帰ること。ゼラチン、ピンの使用には十分注意し、髪やゼラチン、ピン類で床を汚さないこと。館内のトイレ、更衣室の洗面所にゼラチンを流さないこと。回収袋を持参し、ゼラチン、ピン類は必ず持ち帰ること。
- (15) 競技後のシャンプー、髪下ろしは宿舎に戻ってから行うこと。但し、競技後、宿舎によらず帰宅する場合に限り、シャワー室でのシャンプーの使用を認める。競技後に練習を行う場合は髪を結ったままキャップを被って泳ぐこととし、周囲に髪、ゼラチン、ピンを落とさないように留意すること。
- (16) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規程」を厳守すること。

7. 救護体制について

大会期間中、ドクターが常駐している。選手の健康管理には十分注意すること。

8. 広報・報道対応

本競技会は、報道の要望による演技後のインタビュー取材を行う。全ての競技者はミックスゾーンを通り退場すること。

9. スポンサー提供飲料（ヤクルト）

本競技会スポンサーのヤクルトより、飲料が提供される。

要冷蔵のヤクルト製品は、観客席に設置した冷蔵庫から各自で取り出し、その場で直ちに飲むこと（持ち出すことはできない）。こぼして床を汚すことのないように注意すること。

冷蔵庫開閉の際は、手指消毒を行い、飲料は飲み切ること。

10. インターネット配信

全日の競技を YouTube で LIVE 配信する。

(公財)日本水泳連盟公式 YouTube チャンネルは大会 HP>LIVE 配信からアクセスすることができる。

11. 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト速報サービス 2023 年

<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>

※速報は WEB 掲載のみとし、クラブ毎の配付は行わない。

12. 大会プログラムについて

大会プログラムは一部 1,500 円で販売する。

13. その他

以上